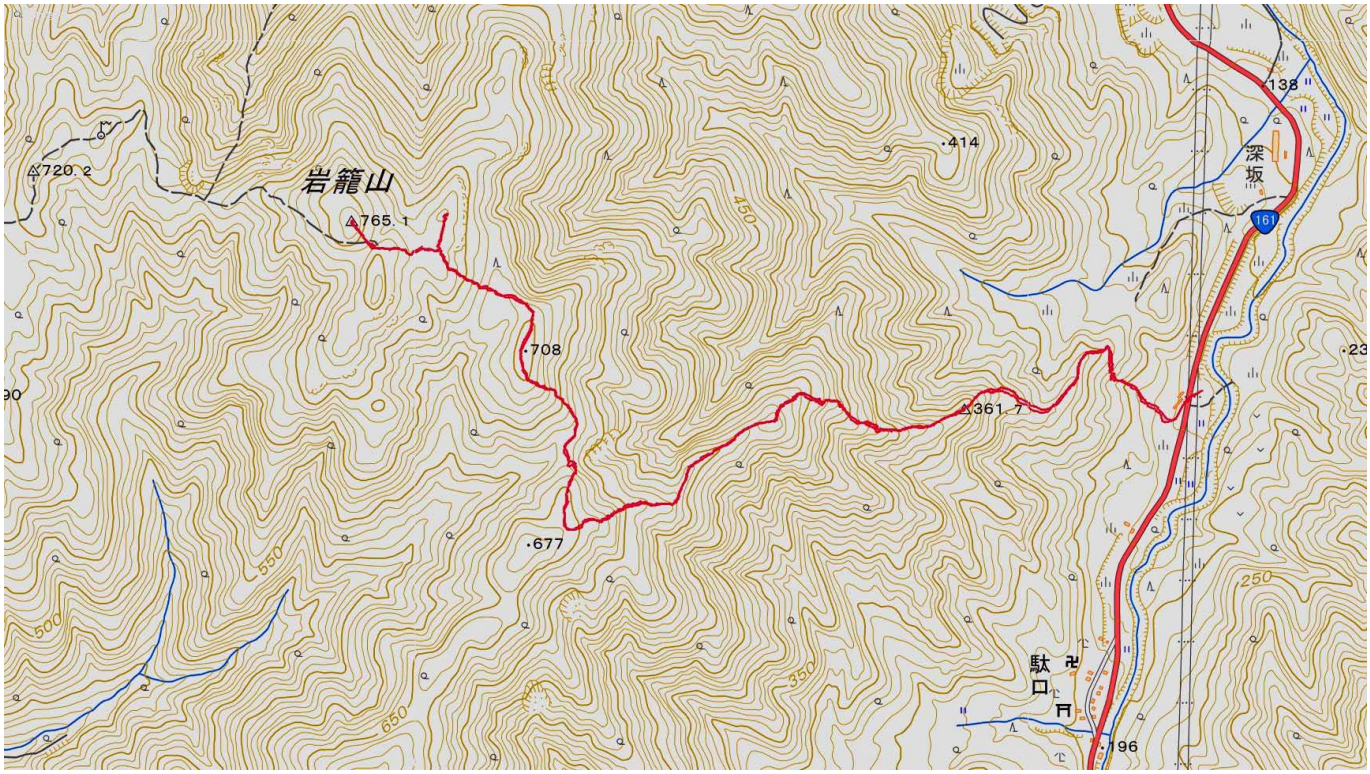
２０２１年１１月２１日（日）晴　　野坂山地「岩籠山」
山の会例会主宰

参加者　Ｌ：廣田富三、中川　敦　　計２名

コース距離：７．４ｋｍ、　所要時間：５時間０７分（休憩含む）

コース：駄口登山口(9:16)～(9:46)△361.8～(11:06)P708ブナの森～
(11:24)インディアン平原～(11:38)岩籠山～(11:46)食事休憩(12:15)
～(12:38)ブナの森～(13:57)△361.8～(14:23)駄口登山口

＊山行軌跡



*行程グラフ

＜アプローチ＞
　JR島本駅前を7時20分に出立し、大山崎ICに入り京都東ICから湖西道路に入って161号を北上して敦賀市駄口の岩籠り山登山口の駐車場に、すでに10台以上の車が停まっていた。
　帰路は、161号線道の駅「藤木の里あどがわ」を過ぎてから渋滞が続き停止している時間が長くこれ程の渋滞に巻き込まれるのは初めてだ。坂本を過ぎて渋滞は解消し中川さんを山科駅近くで降ろし島本に戻る。
＜山行記＞
　敦賀市駄口の岩籠山登山者駐車場に駐車し出発する、段差高い急登を登って行く。ブナの木は落葉しているが周りの木が黄葉して目を楽しませてくれる。
　登山道からは町の景色はなく初めに四等三角点361.8mに到達し歩き続き周囲は山並みが続いて枝道のない一本の登山道を歩いて行く。途中で山が崩壊した場所が見え奥には岩籠山が望める。P708のブナの森に岩籠山はブナの大木はないが揃った太さのブナ林になって清々しい気持ちになる。ここから一端下って登り返すと大きな岩が出現しインディアン平原出る。登山道に戻って先を登って行くと岩籠山に到着する、記念写真を撮って風を避けるところまで戻り食事休憩を摂って下山する。下山道からは大きく崩壊地がはっきりと見て取れる、今は迂回路が付けられ問題なく通れ下山して無事登山口戻る。

駄口岩籠山登山口

P361.8の四等三角点（登山道の真ん中にある）

登山道のブナ
（枝分かれしている）

ブ ナ 林 と 登 山 道 崩 壊 場 所

登 山 道 か ら の 山 並 み

インディアン平原入口

インディアン平原

岩　籠　り　山　山　頂　と　三　等　三　角　点

岩籠山にて

敦　賀　湾　を　見　下　ろ　す

枝　を　伸　ば　す　ブ　ナ

登山道より
野坂岳方面